

先輩職員にも聞いてみました！



まず最初に、検察庁の魅力や入庁してよかったことについて？

一番の魅力は、仕事と私生活が両立しやすい環境が整っている点だと思います。

特に立会事務官は、7月～9月の夏休み期間中に十分な夏季休暇を取得することができ、私も夏休みには、旅行や自分の趣味など好きなことをしてリフレッシュしています。もちろん、それ以外の期間についても、休み希望があれば休みを取りやすい環境ですし、業務が立て込んでいても、それをカバーし合える体制が整っているので、私生活との両立がしやすいとても良い職場だと思います。

また、検察庁では、刑法や刑事訴訟法など専門的な法律を使う場面が多く、私は、大学で法律を学んでいなかったのに知識面に不安がありましたが、入庁後すぐ行われる約1か月間の初等科研修を始めとして、検察庁の研修制度はとても充実しているのも、その点もとても魅力的だと思います。

入庁してよかったことは、入庁前から検察官の仕事に興味があったので、実際に自分が捜査や公判に携わることができてとても良かったと思っています。

また、上司や先輩、同僚、後輩もとても良い方たちばかりで、仕事で分からないことがあってもいつでも相談に乗ってくれるなど本当に働きやすい職場です。

人事や会計などの一般的な事務から捜査などのマニアックな事務まで幅広く経験でき、知識を深めることができることです。それぞれの事務をこなすために、研修が充実していることも魅力の一つです。

入庁してよかったことは、人間関係に恵まれたことだと思います。

優しい方や頼もしい方が多く、困った時や悩んだ時には快く助けていただけたり、事がうまく運んだときには褒めてくださったりしています。

また、気さくな同期のおかげで楽しく仕事できています。

捜査権限のある組織は検察庁以外にもありますが、公訴を提起する権限は例外を除いて検察官のみが持っているため、検察庁でしかできない仕事があります。

入庁してよかったことは、立会事務官として仕事をしていると、事件の犯人だけでなく、被害者等と接する機会が多くありますが、その中で、被害者の方にお礼を言われることもあり、そういったときに検察庁で仕事をしていてよかったと思いました。



次は、やりがいについて？

立会事務官とは、取調べの立会や書類の作成等を通じて検察官の業務を補佐する役割を果たし、私も立会事務官として、検察官と二人三脚で捜査と公判活動を行っています。

取調べの立会だけでなく、時には事件現場に赴くこともあり、実際に捜査に携わっていると感じる場面が多々あるので、とても楽しく仕事をさせてもらっています。

私が過去に検察官と共に担当した事件で、被害者の方から感謝の言葉をいただいたことがあり、そのときは、特に立会事務官として仕事をしていて良かったと感じました。

捜査と公判の両方に携わることができるのは検察庁だけなので、他の職場では味わえないやりがいや楽しさを感じることができます。

検察官に伝えた自分の意見を、検察官に「確かにそうだね」と納得してもらえた時や、仕事をする中で、問題は何か、検察官の考えはどうなのか、この先何が必要かを考え、準備や根回しをしたことが功を奏して、事件の捜査や処理がスムーズに進んだ時にやりがいを感じます。

検察庁の仕事は、事件の真相を解明し、適切に刑罰権を行使するために行うものであり、特に立会事務官は検察官の補佐をするため事件に深く関わることができます。

そのため、社会をよりよくするために仕事をしていると実感できます。

先輩職員にも聞いてみました！



最後に、未来の後輩に向けて？

検察庁と聞いて、堅いイメージを持つ方や業務内容がよく分からないという方がいらっしゃるかもしれません。

正直、私も入庁前は、検察庁に対して堅いイメージを持っていました。

しかし、入庁してみると全くそんなことはなく、和気あいあいとした職場で、とても働きやすいと感じています。

また、検察庁では刑事事件という他では扱うことのできない仕事ができ、とてもやりがいがあります。

このホームページをご覧になって、もし検察庁に興味が出てきたら、是非、説明会等に足を運んでみてください！

皆さんの今後の就職先の選択肢の1つに、検察庁が入ってくると、とても嬉しいです。

お待ちしております！！

検察庁での仕事は、大変なこともあります。それ以上にやりがい等の得られるものが多くあります。将来、一緒に働けることを楽しみにしています。

検察庁では刑事事件を扱うため、刑法を勉強していない人は、気後れするかもしれません。

しかし、検察庁は研修制度が充実しており、入庁後に必要な知識を習得できるため、問題はありません。

仕事の性質から、正義感が強い人、社会のために仕事をしたいと思っている人にはぴったりの職場だと思います。

少しでも検察庁に興味を持っていただけると嬉しいです。

